2007 年度

科目名 <p style="text-align: center;">Grammar 1</p>	対象学科・学年 文学部英米1回生	担当者 <p style="text-align: center;">山東 資子</p>
授業テーマ 文法・語法		
授業の概要と目標 英語で communication をとる際 grammar は不可欠だが、たとえ文法的に正しい文章を書いていたとしても usage が間違っていると相手に伝わらない。 本講座では日本人の英語に頻繁にみられる common errors を中心に、TOEIC や TOEFL などの資格試験で問われる可能性の高い文法項目について学習する。		
評価方法 定期試験の成績に、平常点（出席状況・提出物・授業態度など）を入れて総合評価する。		
テキスト New Strategies for Stronger English Skills	著者 倉田誠 Craig Smith ほか	出版社 金星堂
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 導入（授業の進め方、講義内容の紹介など） 2. Unit 1 実はこんなに簡単な冠詞 3. Unit 2 形がないから不可算名詞 4. Unit 3 程度の大小を表わす比較の表現 5. Unit 4 使用頻度の高い前置詞 6. Unit 5 現在志向の動名詞 7. Unit 6 未来志向の to 不定詞 8. Unit 7 間違えやすい分詞形容詞 9. Unit 8 混同しやすい名詞 10. Unit 9 単複や倒置にも関わる接続表現 11. Unit 10 少し整理が必要な動詞 12. Unit 11 前置詞が必要な動詞と不要な動詞 13. Unit 12 使い分けたい助動詞表現 14. Special Unit 直訳すると危ない日英語の慣用句対照 15. 定期試験		